

## 第69回高梁川流域中学・高校リレー大会の開催について

### 【基本注意事項】

1. 「3密」の回避
  - ✓密閉（換気が悪い）
  - ✓密集（多くの人が集まる）
  - ✓密接（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声をする）
2. 感染症対策
  - ✓手洗い（石けん）、手指消毒の徹底。
  - ✓マスクの着用（特に競技中以外）、咳エチケットの徹底。
3. 参加者（競技者・審判員・チーム関係者）へのお願い
  - ✓「3密」を避けた行動。
  - ✓日頃からの検温、体調管理。
  - ✓競技会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合の報告。（最寄りの保健所、主催者へ）

### 【競技会参加について】

1. 競技者は、競技会1週間前からの検温を義務付け、大会当日、別紙「体調管理チェックシート（保護者の参加承諾）」を提出すること。提出は、競技開始後に各校顧問がまとめて本部に提出すること。  
※スタンドへの入場の際「体調管理チェックシート（保護者の参加承諾）」を提示すること。
2. 競技終了後2週間も別紙「体調管理チェックシート（競技後）」を各学校の顧問に提出すること。  
2週間以内に発熱などの症状があった場合には、最寄りの保健所、医師会、診療所等に報告・相談し、必ず顧問に報告すること。
3. 競技者は、競技のウォーミングアップ開始に合わせて来場し、競技終了後は速やかに帰宅すること。
4. 下記項目の一つでも該当する場合は、競技会に参加できない。
  - ①「体調管理チェックシート」の提出がない。
  - ②競技会当日朝の検温で37.5℃を超え、強い倦怠感と息苦しさがある場合。
  - ③発熱がなくても風邪の症状や体調不良がある者。
  - ④同居家族や知人・友人に感染が疑われる人がいる場合。  
※過去2週間以内に、風邪・感冒症状（発熱・せき・鼻水など）が出た場合、医師の診断を受け、医師から参加承諾を得られれば、参加することはできる。

### 【競技場使用について】

1. 待機中はもちろんのこと、競技場に入出入りするときに、必ずマスクを着用すること。  
ただし、ウォーミングアップや競技中、行き帰りの自転車に乗るときなど、熱中症の可能性が高くなる場合については外してもよい。また、手洗いや手指消毒も必ず行うこと。
2. 競技場内で練習できるのは、競技の開始10分前までは芝生内・バックストレート外（幅跳ピット周辺）は競技に支障をきたさない限り練習を許可する。（ただし、用器具の持ち込みは禁止）
3. 「3密（密閉・密集・密接）」を避けた行動を心掛け、スタンド及び北側芝生エリアで待機する場合は、指定した場所で、他の人との間隔を十分に確保すること。また、物の受け渡しや不必要な会話は極力避けること。なお、競技場内（メインスタンド含）に入場できるのは、選手・補助員・役員・引率教員のみとし、保護者（家族）や応援のみの生徒は、競技場内へは入場できない。

4. 声を出しての応援、集団での応援は禁止とする。
5. 更衣室は更衣のみの使用とし、一度にたくさんの人数が使用しないよう注意する。また、ロッカーやシャワーの利用はしないこと。
6. 記録の貼り出しは行わず、リザルト・番組編成については、机の上に置く各校毎のトレー（間隔を空けて置く）の中に入れておくので、そこで確認すること。

#### 【競技について】

1. 本大会は2022年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則と本大会規定により実施する。
2. 招集は行わず、現地での最終コールのみとする。組数が多い種目については、時間差を設ける。長距離種目は、その時に腰ナンバー標識を受け取る。併せて3000mの出場選手は胸ナンバー標識も受け取り、着用してレースを行うこと。腰・胸ナンバー標識については、ゴール後に付近に置いてあるカゴの中へ返却すること。
3. リレー競技に出場するチームは、オーダー用紙を競技開始1時間前までに本部へ提出すること。その時に腰ナンバー標識を受け取る。  
中学校4×100mRの決勝進出チームで予選からオーダーの変更がない時は、オーダー用紙を提出しなくてもよい。ただし、腰ナンバー標識を本部に受け取りに来ること。
4. 4×100mRの最終走者は安全のために、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走り、他の競技者の妨害をしないこと。
5. 3000mはグループスタートとする。
6. 競技者は、勝手に競技場所を離れること、ビデオ装置・カセットレコーダー・ラジオ・CD・MD・トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内で所持・使用することは禁じられている。（競技規則144条）
7. 競技終了後は、選手同士との接触を避け、役員の指示に従って退場していく。その後は、手洗いや洗顔、更衣やダウン等を速やかに行い、顧問と体調確認を行ってから帰宅すること。

#### 【競技用靴について】

1. スパイクピンは全天候用で、長さは7mm内のものを使用すること。  
（注）全天候舗装のトラックではスパイクの先端が鋭利なものは使用してはならない。
2. ワールドアスレチック規則第143条（TR5：シューズ）のルールを適用する。  
規定外シューズでの競技参加は認めないので、各自で使用するシューズを確認すること。  
また、競技終了後に規定外シューズの使用が確認された場合は失格とする。

#### 【一般的注意事項について】

1. 競技場での疾病・傷害等の応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。
2. 貴重品の保管は各自で行うこと。
3. 競技場をよごさないようにすること。  
特に空き缶類、弁当がらの片付けは各校で責任を持って行うこと。